

固定

概念を捨てよう

思いつきを拾ってみよう

まずは聴いてみよう

# タ ン ゴ



Piano 青木菜穂子



Violin 柴田奈穂



Piano 大長志野



Percussion ナッチョ・ピアナ



Bandoneon 恵島広幸

Cozzote Cozotte to TANGO

2023.2.25(土)

開場13:00 開演14:00

マービーふれあいセンター

さつきホール

当日4,000円 前売3,500円

ペア割6,000円(2枚1組)

※13:00～整理券をお配りします

演奏予定曲

ラ・クンパルシータ

想いの届く日

リベルタンゴ

チケット/ マービーふれあいセンター 086-698-9111 倉敷市真備町箭田40-1  
お問合せ/ Cozzote 080-9532-8756



## 柴田奈穂 バイオリン



6歳よりバイオリンを始める。

これまで、主にクラシックを仙崎明子氏、タンゴをフェルナンド・スアレス・バス氏、ポップスを中西俊博氏に師事。

アストル・ピアソラの音楽に衝撃を受けアルゼンチンタンゴに傾倒する。

これまでに自身の主宰バンド『LAST TANGO』などでブエノスアイレス録音含む6枚のアルバムをリリース。

2019年全国14ヶ所のホールツアー「アルゼンチンタンゴ2019」の演奏、音楽監督をつとめる。

2021年『Tango Querido』を立ち上げ、アジア圏で初めてオペラ形式で上演された『歌劇くブエノスアイレスのメリア』をプロデュース、高い評価を得る。

その他映画音楽、サポートなど。情緒豊かな音楽性に定評がある。海外公演やアーティストサポートを含む様々なステージやレコーディング、弦楽アレンジなども手掛けるなど精力的に活躍中。

京都出身。東京在住。 <http://www.nahovn.com/>

## 青木菜穂子 ピアノ

東京都出身。武蔵野音楽大学ピアノ科卒業後アルゼンチンに渡り、ニコラス・レデスマに師事。2年間現地の市立楽団「Orquesta Escuela de Tango」のピアニストとしてTVやラジオをはじめ数々の場で巨匠達と演奏。帰国後自己のグループを率いて活動しその後も度々渡亜。ブエノスアイレス国際フェスティバルやチリで行われた世界タンゴサミット、アメリカオレゴン州のパレンタンゴフェスティバル、また世界各国から10人のピアニストを集めたバンクーバー&シアトル大ホールでの「10Grands Piano Concert」に2年続けて招聘、その他フランス・ポーランド・デンマークやチェコ共和国・北欧等での様々な音楽祭に出演。2017,18年Asuka IIのショー演奏にて乗船、2019年自身の7重奏「Celeste Septet」を結成し初演を成功に収める。これまでにあがた森魚、加藤登紀子、杉本彩、綾戸智恵、由紀さおり、古川展生、川井郁子等数多くの国内外のアーティストと共演し、また映画や演劇・ダンスの音楽にも多数関わる。現在は『Celeste Septet』、『Cuarteto Confeito』主宰、他数々のグループに参加。力強さと繊細さを併せ持つ鍵盤で定評を得ている。



## ナッチョ・ピアナ ドラム、打楽器奏者

ブエノスアイレス生まれ。

ピアニスト、作曲家の祖父セバ스티アン・ピアナの影響により、幼少期より音楽の教育を受ける。10代の頃にはドラムをフルベルト・ミニチロ氏に師事。また、パーカッションをファクンド・ゲバラ氏に師事。ファン・ベドロ・エスナオラ音楽学校、レオポルド・マルチャル音楽院で学び、ネリー・ラミコーネ第一ダンス学校にて、フォルクローレのダンスと民族楽器を学ぶ。現在は、アルゼンチンフォルクローレ、タンゴシーンにおいて様々なアーティストと共演。また、ジャズ、ロック、フュージョンのバンドにも参加。幅広い音楽シーンで活躍している。今回初来日。本場アルゼンチンの波動を披露してくれる。



## 大長志野 ピアノ

兵庫県出身。アルゼンチン在住。

大阪音楽大学作曲学科楽理専攻卒業。卒業後4年間教育助手として大学に勤務。また小阪楽器ピアノ講師として勤務する。2009年8月ブエノスアイレスに2ヶ月滞在し、タンゴピアノのレッスンを受講。2012年2度目の渡亜。その際に、ブエノスアイレスにもう一度行くと決意。2013年4月からブエノスアイレスでの生活を始める。2015年1、2月に日本に一時帰国し、タンゴピアノソロCD「マスカラ」を収録。また、ブエノスアイレス市のOrquesta escuela de tangoのオーディションに合格し、2名のピアニストに選ばれ、2015~2016年在籍。2015年、自身のグループ「Barrio Shino」を結成し、またその他数々のグループに所属。タンゴショーでの演奏も行う。バンドネオン奏者ビクトル・ラバシェンのオーケストラのピアニストとしても参加。タンゴピアニスト、ニコラス・レデスマ氏に師事。2018年にBarrio Shinoの、2019年にはVanguardia Viejaの日本公演を行い、日本のファンをも魅了している。



## 恵島広幸 バンドネオン

1999年 BANDONEONの音色に魅了され楽器を購入。

東京にてバンドネオン奏者の小松亮太氏の指導する東京バンドネオン倶楽部に参加し、タンゴアンサンブル&バンドネオン奏法を学ぶ。2004年より地元広島に活動拠点を移す。

2012年 アルゼンチンのブエノスアイレスに渡り、バンドネオン奏者兼音楽監督である

サヴィノ・ロベス氏とバンドネオン奏者兼アレンジャーのホルベルト・ボヘル氏の両氏に師事。

2013年には、アルゼンチンのカタマルカにて、ピアニストのノエリア・ディアス率いる

“Diaz de TANGO”とバンドネオン奏者のアントニオ・セラーノ、ルイス・ホセ・オットーネリと共演。

アルゼンチンの地・人・心に直接触れ、音に託している。



【チケットご購入にあたってのご注意】

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※発熱・痒などの症状のある方、体調に不安のある方はご来場をお控えください。 ※安心安全の為、マスク着用・消毒手洗いの徹底、密集回避、体調管理のご協力をお願いします。 ※社会情勢の変化により出演者の変更や中止になることがありますのでご了承ください。 ※主催者によるコンサートの中止に限り、購入頂いたチケット代金を返金いたします。